

LIOJ

企業人向け《合宿》英語特訓課程

(4週間泊まり込み集中教育)

1984年講座御案内

BUSINESSMEN'S PROGRAM

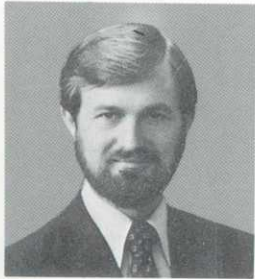


LANGUAGE INSTITUTE OF JAPAN

LIOJ

世界に通用するビジネスマンの養成に

INTRODUCTION



P. Lance Knowles
Director

The increasing influence and business relationships of Japan have brought her into the international scene as a major power with global responsibilities. To this end, English, as the international language, has become a vital concern for the Japanese business and intellectual community.

We at LIOJ are dedicated to benefiting Japan and the international situation by teaching English in a way that facilitates successful communication and understanding. Our residential program, which brings together businesspeople and professionals from many of Japan's most important and successful companies, allows participants and faculty to come together as people rather than just as students and teachers. Much of the awkwardness that often accompanies interaction between Japanese and non-Japanese peoples is overcome during a typical four-week term at LIOJ, and in addition to developing the English and cultural skills that are necessary for doing international business, LIOJ participants are encouraged to learn how to use English for expressing their own personalities and ways of thinking. This is necessary if communication is to be anything more than a mechanical exchange of data.

LIOJ has been offering this 'English Only' residential program for the past sixteen years. We believe that it is through such a residential program that we can best serve the communication needs of those businesspeople and professionals selected by their companies for training at LIOJ. We are determined to do our best to continue serving the Japanese business community in this very important way.

校長略歴

米国カリフォルニア州出身、物理学と数学の研究で学位を取得後、カリフォルニア大学バークレー校にて、第二言語としての英語教育 (ESL) 専門家として実績を積み、ミシガン大学より Danforth Teaching Fellowship の称号を受けて教壇に立つなど米国各地で幅広い活躍を果たし、一方新しい教本も国際的に出版しております。

LIOJ (日本外語教育研究所)

日本で初めて全寮制による英語集中教育方式を採用する語学教育・研究機関として昭和43年3月設立。短期間で生きた英語の習得と外国文化の理解を図るとともに、国籍を越えた真のヒューマンリレーションを体得していただくため英語オンリーの徹底した生活学習環境を設定して、独自の研究開発をすすめています。

—1984年度特別プログラム—

International Management Communications このセミナーは国際ビジネスに携わる内外のマネジャーの方々を対象に、言葉や文化の違いから生じる誤解を予測・認識し、その対処の仕方を探るとともに相互のコミュニケーション能力の向上を図ることを目的とします。

New Programs and Services

ご利用いただいております企業のご要望にお答えすべく新たに下記のプログラムを企画いたしました。

Arab Lecture 中近東諸国に関するビジネス・社会・文化に焦点を絞った講演会で企業人向け合宿プログラムの一環として開催いたしておりますが、受講生のみならず過去受講生・ご利用企業の方々にも広く参加をいただいております。

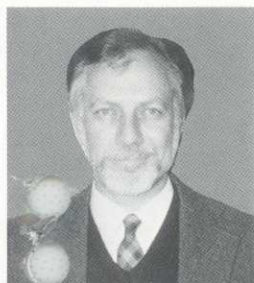
過去の受講生の方の為のフォローアップコース

対象を過去受講生の方に限り、Speaking・Listeningの集中的復習、実践演習だけでなく、Oral presentation、ビジネスにおけるマナー、

ルール、国際ビジネス問題についてのディスカッションをも含んだ英語力の再チェックと維持を図る4泊5日のコースです。

Testing & Evaluation Services 企業内における社員の英語能力を診断、評価するもので、語学教育担当者の方への助力を図るとともに、各社員の現時点でのレベルと将来の目標に対してどのような英語訓練が適切で効果的かをアドバイスすることを目的としており、東京近郊の企業に Testing Team を派遣致します。

BUSINESSMEN'S PROGRAM



Derald Nielson
Academic Director

M.A.T. (TESOL), School for International Training; B.S. Business Admin., Southern Utah State College. He was an accountant and auditor for a C.P.A. firm for four years, and his previous ESL teaching experience includes more than eight years in Japan.

Japan's role and influence in the world community continues to increase along with the dynamic growth of her economy. Together with this growth comes an increase in her global responsibilities. A result of this growth and increased responsibility, and indeed one of the necessary components to sustain it, is the need for better human understanding and communication. For these reasons, English, as the international language of business, has become essential to Japan's business and intellectual community.

LIOJ has been offering its English only intensive language training program for the past 16 years. Our experience and our program have developed and grown to meet the increasing sophistication of the companies we serve. Among these are some of the most important and successful companies in Japan. The program at LIOJ emphasizes communication and learning that is suited to the expected needs of our students, many of whom will be representing their company overseas or will have direct dealings in English here in Japan. Going beyond a linguistically-based curriculum LIOJ puts great store in experiential learning, learning by doing. In this way we feel that our students gain the experience they need to successfully function in an international business community. We feel a residential program offers the best opportunity to have a guided experience to learn to interact with non-Japanese. The four week length of the program allows time for real person-to-person interaction to develop between the students and the faculty and the students themselves.

As our program evolves and grows with the needs of our clients our goal is to continue offer the best program we can to the Japanese business community.

＝企業人向け《合宿》英語特訓課程の御案内＝

本課程は海外出張・海外駐在を予定している方や、日頃業務上で外国人と接する機会の多い方、及び職業柄特に英語を必要としている「ビジネスマン」のために企画された「英語」と「コミュニケーション」の特別集中講座です。

短期間に集中的かつ実践的な「集中教育」を受けて英会話力の飛躍的強化を図ると同時に、日本語社会から切り離された「英語オンリー」の環境に一定期間缶づめになるという、言わば、「ショック

療法的な生活体験」を通して、表現の違い、発想の違いなど異なる文化に対する理解と適応力を養い、単なる英語の修得のみならず、コミュニケーションのひとつの道具として、より効果的な英語の活用方法を会得し激動する国際情勢に対抗しうる本格的国際ビジネスマンの養成を目的とします。

1984年で14年目を迎え、既に472を超える企業・団体から3133名を超える方々の参加をいただいております。

本課程の特色

①全寮制による集中教育〔English Only〕

4週間の期間中は、仕事から完全に離れ英語学習に専念するとともに、朝から晩まで外国人教師と生活を共にし、授業はもとより日常生活のすべてを英語で行ないます。

②高い質を誇る専任教師陣〔18名のNative Speakers〕

教師は経験豊富な語学教育のエキスパートを中心とし、全員フルタイムで採用しております。

③能力別少人数教育とバラエティーに豊かな受講生

1クラスは6～8名の能力別5クラス編成です。受講生は、

新人から幹部に至るまで、事務・技術系を問わず、様々な立場の方が参加され、年齢・役職にとらわれない自由な雰囲気でのコミュニケーション集団が形成されます。

④BUSINESS STUDIES

ビジネス関係資料やVTRを活用し、実際の業務や国際ビジネスの場で役立つ指導をいたします。

⑤CULTURAL INTERACTION

合宿生活を通して英語による自然なコミュニケーションスキルの会得と、異なる文化、習慣への対応力を養います。

LIOJ

《合宿》特訓課程の概要 CURRICULUM

本課程は、国際的ビジネスマンとしての英語力の増強、学習法の体得とともに、外国社会、文化、ビジネス習慣などの理解を深め、真のコミュニケーション能力の開発、向上を図ることを目標としています。また語学教育にとって理想的なTOTAL IMMERSION方式を日本で唯一本格的に採用し、期間中は、日本語を一切禁止し、全ての活動、生活を英語オンリーで行ないます。

各クラス、各授業では3名の担当教師が受講者の能力に最適な題材、業務上の要請に対応しうる様々な教材、教授法を用いてきめの細い指導を行ないます。

●概要

- 4週間合宿(26泊27日)・200時間を超える授業と課外活動
- 年間11回開講(1984年は第145期~155期)
- 能力別5クラス編成
- 各回定員37名
- 1クラス定員6~8名(3名の男女教師が専任指導)
- 教師対受講生比(1人:2人)

●受講資格

高校卒業程度の基礎英語力を持つ18才以上の方で英語を熱心に希望され、4週間の合宿生活に耐えうる心身ともに健康な方。

Daily Program Schedule

8:00-8:30 : Breakfast

MORNING 8:30-12:10 : General Conversational English (Synthetic)

このクラスでは英会話の基礎的な能力(文法、発音、スピード、リスニング等)を養うため、視覚教材、テープ、L.L. テキスト等を効果的に使って授業が進められます。特に誤りの訂正、明解な表現能力、正確な意志伝達能力の向上に主眼が置かれると同時に、丁寧語や形式的な語句等、状況に応じた適格な表現能力の開発を図ります。

初級クラスでは、LIOJ 受講後の継続的な英語学習の為に必要な基礎知識の習得に重点を置き、中級以上のクラスでは基礎知識の復習、よりスムーズな会話能力と聴解力の向上に重点が置かれます。



12:10-1:10 : Lunch with instructors, free conversation

AFTERNOON 1:10-3:30 : General Conversational English (Analytic)

このクラスでは、モーニングクラスを更に一歩進め、より広範囲な状況下での会話力の向上と、日本人が細部に気をとられるあまり苦とする全体の内容を把握する能力の開発に重点が置かれます。ショートスピーチ、要約、映画、ダイクテイション、テープ、VTR等を盛り込んだ授業を通して、複雑な局面にも対処し得る機能的な英語力、実際に則した状況への対応と理解力を養います。



3:30-4:30 : Free time, sometimes used for individual conferences with instructors to go over assignments.

EVENING 4:30-6:00 : Business/Technical Communication Skills

このクラスは実践的なビジネス英語の習得と国際ビジネス社会で必要とされる知識と教養を身につける課程です。レベルにより異なりますが以下にあげたような事柄に重点がおかれます。

- 1) プレゼンテーション——個々の職務やプロジェクトに関する口述発表を行い、講師からはその事前・事後に論旨、論法及び発表方法に対して細かな指導がなされ、発表能力の開発と向上を図ります。
- 2) 会議などで用いられる丁寧な表現方法や、電話、アポイントメントの取り方。
- 3) 業務等で必要な複雑な内容、考えを正確に伝えるための言いまわしや留意点。
- 4) 日本人が得意な数、及びグラフ等、量に関する英語の表現方法。

6:00-7:00 : Dinner with instructors, free conversation.

7:00-8:30 : Business/Technical Communication Skills (continued)



8:30-11:00 : Preparation time; social time for non-classroom free conversation with instructors; and evening programs.

LEVEL & EVALUATION

Initial Evaluation (コース開始時)

Oral Interview (口頭面接)

Placement Test (筆記試験)

Listening Test (聴解力テスト)

LIOJでは、コース開講初日に行なうInitial Evaluationに基づいて受講者を能力別に5クラスに分け、それぞれのグループを6段階の中でレベル分けします。



インタビュー



プレイスメントテスト

LEVEL					
Basic	Upper Basic	Lower Intermediate	Intermediate	Upper Intermediate	Advanced
<p>◆対象者 このコースは、英語の基本については学んだものの、相当期間英語学習から離れていたため再度基本についての学習を要し、さらに一般的なビジネス英語の習得と、外国社会について理解を深める必要があるビジネスマンを対象にして進められます。</p> <p>◆指導ポイント 日常生活でよく使われる基本的な言いまわし、文法、ボキャブラリー等を学習し、それらを合宿生活の中で実践してみることで、英語によるコミュニケーションの実態をつかむことに重点が置かれます。</p>	<p>◆対象者 このコースは、優れた英語の知識はあるが、それを会話力として実践の場で応用していくことに難があると共に国際ビジネスマンの基本的なルールや外国社会・文化・習慣をより深く理解する必要があるビジネスマンを対象にして進められます。</p> <p>◆指導ポイント 日常生活や仕事上で、様々な対応を求められる外国人とのコミュニケーションを自然な形に近づけると共に、英語による一般的な「問題解決能力」の開発を図ります。</p>	<p>◆対象者 このコースは、非常に優れた英語の知識がありかつ英会話についても相当の実力があるが、さらに国際ビジネス社会の実際について、高度な理解と実践訓練を必要とされているビジネスマンを対象にして進められます。</p> <p>◆指導ポイント 英語をより正確にしっかりと身につけるため厳しい矯正が加えられる他、業務上で直面する複雑困難な状況を打開・達成するために不可欠な英語による高度な問題解決能力の開発を図ります。</p>			
GOAL					
<p>基本的な英語力を身につけると共に、それを日常生活の中で英語として生かすことができ、一般的なビジネスの場において簡単な意志伝達を行うことができるようになる。</p> <p>※なお、このレベルに該当する受講者で、課程終了後直ちに複雑な海外業務に赴任が決まっている場合は本課程を再度、連続か又は隔月で2期以上受講することをおすすめします。</p>		<p>日常的な英会話はほとんど不自由なく話すことができ、ビジネスの場においても相当の意志伝達ができる英語力を身につける。又、海外での長期滞在生活にも充分適応できる知識と経験を得る。</p>		<p>本格的国際ビジネスマンとして必要な知識と国際的視野を身につけ、ビジネス上の問題については外国ビジネスマンとほとんど対等に話し合うことができるような交渉力の増強と共に海外生活において相当の交際を行うに必要な知識と経験を得る。</p>	

Follow-up guidance

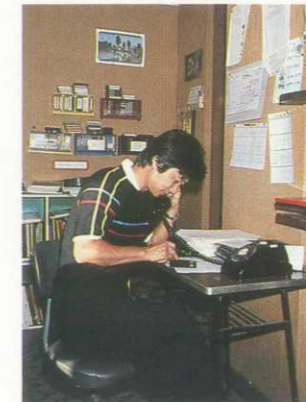
各最終週に LIOJ 受講後の継続的な学習方法などの具体的な Suggestion を行ないます。

Final Evaluation (コース終了時)

Listening Test (聴解力テスト)

Evaluation Report (総合評価表)

このレポートは、講座終了後に行なわれる受講者の「コミュニケーション能力」の総合評価です。受講者の英語能力の評価のみならず、4週間での進歩の度合、長所、弱点、今後の具体的な学習方法等について担当教師3名より所見が述べられるとともに、実際に国内、海外で外国人とどの程度英語でコミュニケーションでき、どの程度の業務が英語で行なえるかを示します。



電話を使った訓練



授業風景



個別指導

LIOJ FACULTY & STAFF

LIOJでは、年間400~500名におよぶ海外からの応募者を書類選考ののち、校長が自ら毎年アメリカ・カナダに渡り、各地で直接面接を行なった上で、人格、能力ともに最もすぐれた人物を全員フルタイム教師として採用しています。英語を第二言語として教える学位 E.S.L. (English as a Second Language) を修得した、経験豊富なエキスパートを中心に、国際ビジネスに関するさまざまな領域、事例とともに企業のニーズにより広く対応すべく他の分野からも優れた人材を集め、高い教師の質とバラエティーを誇っています。

またLIOJではこれらの教師によって常に最高の指導を提供するための、効果的な教材、教授法の研究開発がなされるとともに、語学教育研究誌「Cross Currents」を編集、発行し、現在国内はもとより20ヶ国以上で愛読され好評をいただいております。また、数名の教師は英語教育教材、テキスト等を独自に開発し国際的に出版しております。LIOJ教師陣の研究実績は日本はおろか世界的にもトップレベルの内容を誇っています。

これらの教師が並々ならぬ情熱をもって、授業時間はもちろん、食事、課外活動等を通し、時には教師として、時にはよき仲間として積極的に受講者に接し、話し合う機会をもつという、合宿制ならではのすばらしい教育環境を提供いたします。

FACULTY



John Andrus

Ph.D. Musicology, University of California, Santa Barbara; B.A. History and B. Mus., Oberlin College. His study of music has taken him to several European countries and Egypt. He has taught ESL in the U.S. and is now learning about the performing arts in Japan.



Francis Bailey

M.A.T. (TESOL), School for International Training; B.S. English, Illinois State University; Graduate study, Linguistics, University of North Carolina. Has taught ESL and linguistics in the U.S., and in Tonga while in the Peace Corps. He likes traveling and reading.



John Battaglia

M.A. English Literature, Univ. of Iowa; B.A. English, Montclair State College. Has taught E. S. L. in Malaysia, Japan, and is the co-author of a recently published E.S.L. textbook. Enjoys hiking, literature, and talking with people.



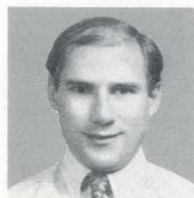
Andrew Blasky
Editor, Cross Currents

Ph.D. English Literature, Univ. of California, Berkeley; B.A. English Lit., Princeton Univ. Has taught English at Univ. of Calif. and spent eight months on the Navajo Indian Reservation in New Mexico, teaching English and working in the community.



Vickie Christie

M.A. Speech and Communications, Univ. of New Mexico; B.A. Univ. of Montana. Has taught basic speech courses, business communications, and debate in the U.S. Has also worked as a union contract negotiator in Alaska and as a lobbyist at the Alaska State Legislature.



John Fleischauer

M.A. International Relations (Southeast Asia), Ohio University; B.A. Social Relations, Colgate University. His teaching experience includes five years in the U.S. Peace Corps in Thailand and Malaysia, and a year in Taiwan.



Michael Kleindl

M.A. TEFL, Southern Illinois University; B.A. German/Russian, Southern Illinois Univ. Has taught Russian, German, and English at S. I.U. He lived for two years in West Germany, and traveled throughout Europe, including the Soviet Union.



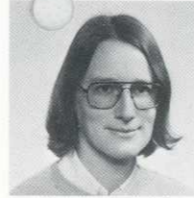
Sheila McEnery

B.Ed. English and ESL, University of Toronto; Ontario Teacher's Certificate. Her teaching options were English and English as a Second Language (E.S.L.). She enjoys winter sports, reading, and playing the piano.



David Pickles

M.A. English, The University of Iowa; B.A. Mathematics, Bates college. Work experience includes training construction inspectors for an engineering co. and economic research for an international consulting firm. He likes outdoor sports such as hiking and reading and writing poetry.



Metha Bos
Community Program

B.Ed. Elementary Education, McGill University, Canada. Has taught ESL in Madagascar and Thailand as a C.U.S.O. Volunteer, and in Canada at both the high school and elementary levels. She is also interested in music, and has taught guitar and recorder.



Laura Mayer

Diploma in French, Institute Catholique De Paris; B.A. English and French, University College Dublin. Has over 7 years of ESL experience in Ireland, France and the U.S. She likes traveling learning languages, movies and cooking.



Patti Mendes

M.A. Linguistics, University of Colorado; B.S. Education, Univ. of Colo. Taught high school and junior high for two years, and English composition for international students for four years at the University of Colorado. Has published her poetry and enjoys reading and studying religions.

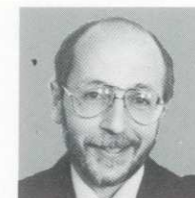


Robert Ruud-Pretebak
Assistant
Academic Director

M.A.T. (TESOL), School for International Training; B.S. English/Education, Coaching, Moorhead State University. He taught ESL and was a teacher trainer in Tonga (Polynesia). He has also taught Laotian refugees in the U.S.

Nancy Goglia
Community Program

B.S. Elementary Education, Emerson College. Taught elementary school in the U.S. for two years. Peace Corp volunteer in Micronesia and Program Director of Micronesia Bound. Trained in Health/Nutrition for the Peace Corp.



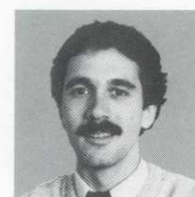
Max Mayer

M.S. Applied Linguistics, University of Edinburgh; B.A. Anthropology, UCLA. Has taught English in Iran, France, England and the U.S. He enjoys traveling, sailing, reading and eating nori-maki.



Melissa Owen

B.S. Plant and Soil Science, University of Massachusetts. Work experience includes work on an agricultural research project in California, student counselling at the Univ. of Mass. and therapist for mentally disturbed veterans. Interests are meeting people, playing ping-pong, and backpacking.



Brian Tobin

M.A. Western European Studies and Economics, Johns Hopkins University, School of Advanced International Studies; B.A. International Affairs, The George Washington University. Lived and studied in Italy where he taught English to elementary students. Interested in most sports.

OFFICE STAFF



Naoko Matsumoto Nabuhito Seto Atsuko Seto

4週間の合宿生活と受講者の自主活動について

LIOJの合宿プログラムがもっているもう一つの大きな特色として、受講者はEnglish Onlyの生活を通して“英語社会”の実際をさまざまな場面で体験的に学習するということがあり、そのため各種の課外活動に参加します。



開講日オリエンテーション



食事風景

Meals with Instructors

合宿生活の中でも特に大きなウエイトをしめるのが毎日の食事時間です。食堂では教師を囲んで4～6人ずつが1つのテーブルについて食事をとります。ここではクラスを離れた自由な会話環境がアレンジされますので、日本人が最も不得手とするインフォーマルな会話能力を会得するのに最適な時間となります。

Cocktail Party and Evening Programs

規定授業以外にも「Happy Hour」、「Cocktail Party」、「Magic Show」、「Tea & Talk」、「Slide Show」等々、各回若干異なりますが、多彩な企画が毎週用意されています。この時間に教師と受講生という関係をはなれ、一個人として接することにより、外国人とのコミュニケーションをよりスムーズにする能力を体得し、自信と相互理解を深める機会を与えます。

Thursday Evening Lectures

毎週木曜日、7:00p.m.～8:30p.m.にLIOJまたは外部からの講師による特別講演を行います。テーマは主に国際関係論で、受講者が海外で仕事をするうえで必要とされる事柄についての知識と感覚を身につける事をねらいとします。



Happy Hour



カクテルパーティー

教師との夕食 ここでももちろん English Only

中近東諸国より特別講師を招き、文化、ビジネスについてのレクチャーを行います。中近東にお出かけになる方だけでなく、より広い知識を身につけていただきます。これらのプログラムを除いては、週末はフリーとなり予習・復習に充てられたり、リフレッシュの時間とするなど各自、自由に過ごします。



バレーボール



Saturday Morning Programs

土曜日の午前中に行われるプログラムで、スポーツ、映画観賞等、よりリラックスした雰囲気の中で週末のひとときを過ごすほか、各クラス単位のプロジェクトの企画、製作にもあてられ、最終日の「フェアウェルパーティー」で発表します。



終了証書授与

受講生の声



神田 英寿

日産エンジニアリング
(第140期受講)

今回、LIOJの講座に参加してみた最大の収穫は、欧米人の論理(ロジック)が良く理解できた事である。またLIOJは単に英会話を学ばせるという学習技術だけではなく、ビジネス社会において外国人とコミュニケーションするのに大切なものは“何か”という、学ぶ上での基本理念がキチッとその方針に含まれており、これは非常に大切な事だと思ふ。

スペシャルレクチャーの中でノールス校長も話していたが、コミュニケーションの際、うわべだけのコミュニケーションでは相手の誤解を招く事はあっても真の意思疎通はできないし、また理解も得られないと思ふ。外国人とコミュニケーションする際に大切な事は、「孫子」の兵法にある如く「相手を知り且つ己れをわきまえ」、人間としてキチンとした理念と見識、教養に裏打ちされた人間性を持たねば本当の意味でのコミュニケーションはできないのではなかろうか。



フェアウェル ディナー

受講者には、以上あげた規定授業と課外活動以外の時間をどう充実させるか自分自身で考えてオーガナイズしていくことが義務づけられます。

これは受身の姿勢でない主体性をもった自発的な考えを“英語”で計画・実行することで、英語社会で生きる上に不可欠な“自立心”“独立心”を養うためです。

たとえばグループでパーティーを計画し教師を招いたり、テーマを決めて自主研究し、卒業時に発表するなど各自、各グループの自主性にまかせます。

LIOJで苦勞して何かを成し遂げた満足感はそのまゝ外国で生きのびる“自信”につながることでしょう。

LIOJはそうした受講者の自主活動が120%充実したものとよう期待いたします。

言語(ランゲージ)というものは、人間が自分の意志あるいは情報を伝達する為の手段(道具)であり、この大切な言語はそのまま人格が表われるので、たとえ英語が流暢に話す事ができても、人格が備わっていないと単なる英語屋の英語に終わってしまうであろうし、この意味でも自分の英語に磨きをかけると同時に自分の人間性を磨く事も忘れてはならない事だと思ふ。

21世紀も間近であり、今後日本人が海外で仕事をする機会も益々増えるであろうし、世界の公用語としての英語の必要度が高まる事は自明の理であり、その英語を学ぶ LIOJ という教育機関は非常に秀れた所であり、1日9時間、4週で約200時間のカリキュラムも能率的で無駄なく組まれており、これにたずさわる教師陣も有能であり、4週にわたる全課程が終わりに近づくにつれ、皆それぞれに学んでいる事に対し充実感を持っている様に見受けられた。また卒業間際には、継続的な勉強の方法について説明があり、各自に印刷物が配布され、教え放してなく受講後の勉強方法まで指導するというきめ細かな配慮がなされており、LIOJは企業が英語教育の為に社員を安心して預けられる日本でも数少ない英語教育機関といえるだろう。

LIOJ

過去に受講された企業等一覧

PARTICIPATING FIRMS

●建設、鉄鋼、非鉄金属、輸送用機器関係

旭プレコン
関東建設工事
熊谷組
甲陽建設工業
共栄工業
日立プラント建設
日本建設コンサルタント
佐伯建設工業
清水建設
三井不動産建設
竹中工務店
飛鳥建設
東海電気工事
小野田エンジニアリング
東レエンジニアリング
小原エンジニアリング
池田鉄工
佐藤鉄工
石川鉄工
住友重機製作所
木村刃物製作所
ミノン刃物製作所
日本バルジ工業
新日本製鐵
日本鋼管
日本軽金属
日本金属工業
日本冶金工業
日鉄建設工業
三菱金属
新東レター
平河電線
日本鋳業
日立造船
三菱重工業
川崎重工業
三菱自動車工業
三井造船
来島どつく
寺岡造船
日本ドーバー
日本鋳鋼
ノーリツ鋼機
住友重機工業
石川島クレーンメンテナンス
アイシン・ワーナー

●機械、電気、精密機器関係

日本総合建築事務所
総合設備コンサルタント
日本飛行機
日本ファースト工業
日本国土開発
トヨタ自動車
いすゞ自動車
鈴木自動車工業
ヤスキ産業
日本ケーブルシステム
住友金属鉱山
国際計装
千代田計装
日本トラパック
リョービ
東邦化工建設
ユナイテッド・エンジニアリング
神戸製鋼所
新潟鉄工所
住友金属工業
川崎製鉄
千代田化工建設
小松フォークリフト
オー・エス・ジー
日本エアーブレーキ
五洋建設
日本プラント協力
新日軽住宅建材
千代田インターナショナル
日本通信建設
大林組
大成建設
鈴木金属工業
三菱重工プラント建設
住友建設
住友重処理工事
日本コッパース
安藤建設
石原建設
東洋エンジニアリング
小松製作所
奈良機械製作所
日本ダンフォス

●繊維、パルプ、紙、化学、石油、ゴム関係

鐘通工業
新元工業
サンドビック・ジャパン
東海電化工業
シクタクニ
野村精機製作所
湯浅電池
北沢パルプ
アイワ
第一精工
平田機工
日本ロッシュ
日本電気硝子
日本リッパス工業振興
日本フィリップス
東西電機
ソニー幸田
日本シエタ
日本ビクター
日本ビクター
ナショナル整流器
日本電子
三和エレクトロニクス
山水電気
立石電機
安川無線
横河電機製作所
日立電子
日辺化工機
日立エレクトロニクス
河川湖精密
富士通テン
豊田自動機製作所
ソニーマグネトロダクツ
パイオニア
三和テック
小松電子金属
コバル
東洋製備
沖電気工業
東電電力
電源開発
日本通信協力
三和電機電気興業

●食品、医薬品、化粧品、印刷関係

旭化成工業
大同毛織
大東紡績
二菱レーヨン
帝人レーヨン
東邦レイオン
東邦紡織
王子製紙
日本製紙
北村ヨナル木村工業
山陽スコップ
山陽パルプ
パール・ジャパン
台糖フアイザー
花王石鹸
関西ペイント
小西六写真工業
共栄社油脂化学工業
松本油脂製薬
三井フロロケミカル
日華化学工業
日本クエーカーケミカル
日本ケッチェン
住友バイエルウレタン
戸田工業
東芝シリコン
アブダビ石油
丸善石油
モービル石油
シェル石油
鹿島石油
南西石油
ブリヂストンタイ
エクスン化学
エスエル化学
徳山曹達
東洋化学産業
セネラル石油

●金融、保険、証券、会計

日揮化学
ウェアハウザーS.A.
プロクター・アンド・ギャンブル・サンホーム
アンネ
北陸製薬
ジョンソンエンドジョンソン
P&G石鹸
P&Gサンホーム工業
東洋プロダクツ
三井物産
日本オイルシール工業
宇部アンモニア工業
安徳皮革化成所
ジョンソン
デュポンファーマーイースト
ブリヂストンベカルト
リヂェス
バ
タ
ミカル日本
日本特殊農業製造
ト
ホ
ポリプラスチックス
四国化成工業
日本プロクター&ギャンブル
サン・アロー化学
日本ユニカー
住友スリーエム
日本アスベスト
日本ヴィックス
ロース・アール・ジャパン
ヘキスト・ジャパン
日東化学
横浜ゴム
アイ・シー・アイ・ファーマ
日本プロクター&ギャンブル日本支社
山崎化学
大協石油
昭和石油
マイルス三共
中外製薬
日本オイルエンジニアリング
スミスクライン藤沢
サンポールクロロックス
ウインスロップ・ラボラトリー
日本合成化学工業
化成オプトニクス
日本リーパー
日本シーアールアイ
F
イ
エフ
ジー
電
気
工
業
日
本
セ
ル
バ
ル
薬
品

●官公庁、大学、研究所、病院関係

パレス・エンタープライズ
ラッキー商会
ローヤルインター
オーシャンライズ
さいか屋町田店
泉燃余
三・エス
三洋貿易
東京三菱自動車販売
養酒製造
電通
博報堂
逢来閣食堂
国際トラベルサービス
朝日新聞東京本社
日本テレビ放送網
テレビ朝日
医道
日本交通公社
アキタ
旭松凍豆腐
アジア海運
米海軍厚木基地
航空機修理部
BOISE
CASCADE CORP.
ブッシュシムオール
朝比奈法律事務所
ビューラミダグ
エアリフト
G.D. SEALE
FAR EAST INC.
本洲ビルデング
北野輸送
キト
中野汽船
日本水産
日本航空
岡村製作所
オプティマスジャパン
ポリドール
シナイブガス
サンビー輸送
セントラル硝子
東洋航空事業
東京急行電鉄
プリンセス・パール
東京ガス
ウインスロップ
山九運輸
アセア・ガダリウス
ケモ・コスメティック販売
守谷商会
日本規格協会

●商業、サービス関係その他

三洋出版貿易
タカキベーカーリー
トヨペットサービスセンター
シメンス
サン・ヴァレイ
国際ヨーホー
中川デザイン研究所
昭和教育
山下新日本汽船
世界救世教
東洋出版
マン・パワー
東旺出版
長野ココロラボトリング
馬場大光商船
オリエンタルモーター
日本経営者団体連盟
日本生活協同組合連合会
日本鉄鋼産業
労働組合連合会
後楽園スタジアム
三浦印刷
味の素
シメンス・トラベル
シメンス・システムズ
メデイカル・システムズ
日本オリベッティ
トミー
高久
日本シーケーアール
藤井商会
プリマハム
グレイ大広
松本倉庫
三川
松永酒造
三成物産
J.ウォルター・トンプソン
ホテル華陽館
日本アスレチックスクラブ
日本スタンダー
ミリオンス
風設計事務所
らく楽
大阪パッキング製造所
日本ペンウォルト
コンピュータサービス
プリンセス・パール
日本音楽著作権協会
日本コーリン

●6年間の受講者状況

毎年11回開講
1983年は第10回現在

	1978-1979年	1980-1981年	1982-1983年	合計	割合
20代	185	234	250	669	36.4
30代	253	308	328	889	48.3
40代	63	97	84	244	13.3
50才以上	16	16	5	37	2.0
合計	517	655	667	1,839	100.0

利用企業の声

●海外派遣予定者はもちろん、あらゆる層の社員に実践的な英会話の修得と精神的な自信を植え付けるのに効果をあげている。と同時に、海外勤務経験者のブラッシュアップにもLIOJを利用している。

清水建設株式会社 人事部 研修課長

●当社では、国際化研修の一環として、主として緊急に英語力養成が必要な人材をLIOJへ派遣している。卒業生の中には、海外へ派遣される者も数多くおり、それぞれに大きな成果を上げている。

新日本製鐵株式会社 能力開発部

●LIOJの合宿による集中訓練は「学ぶ」「習う」だけでなく、生活の中で「使う」ことが求められる。このことは英語を使う生活のすべての面で能力向上につながるため、当社としては海外派遣予定者の訓練に活用している。

KDD学園 研修部 第2研修課長

●ある程度の基礎力があり、あと少して英語を話せるようにtake offできるレベルに到達させるには、強制的かつ集中的な体験学習が効果的です。当社ではこのような考え方で、訓練後すぐに活用するチャンスが予定されている者にしぼってLIOJへ派遣しています。

ブリヂストンタイヤ株式会社 人事部 主査

●海外で執務するにあたっては、単に語学力をマスターするだけでなく、派遣国の文化風習をも体得することが必要である。この点において、LIOJの合宿研修はグローバルな人材育成に役立つものと思う。

住友生命保険相互会社 教育部 教育第2課長

以上472団体、3,133名の受講者があり、それぞれ内外の第一線で御活躍中です。

LIOJ

LANGUAGE INSTITUTE OF JAPAN



1984年開講予定

- 企業人向け《合宿》英語特訓課程(4週間)年間11回
- 国際ビジネスセミナー 9月17日～9月22日
- 過去受講生のためのフォローアップコース
第Ⅳ期 2月10日～2月14日 第Ⅴ期 5月18日～5月22日
- Testing & Evaluation Services
- 夏期大学・短大生向け《合宿》英語特訓課程(3週間)
第Ⅰ期 7月23日～8月11日 第Ⅱ期 8月20日～9月8日
- 英語教育者のためのワークショップ(1週間) 8月12日～8月18日
- 通学コース 春・夏・秋・冬(各10週間)年間4期

LIOJ 場所および施設

LIOJは小田原市郊外の高台にそびえるアジアセンター内に設置されています。アジアセンターは国際会議場・企業の教育研修場として多くの方々にご利用いただいている地上5階地下2階の建物で箱根山を背に相模湾に面し、大島、伊豆、房総半島などを一望におさめる景勝の地にあります。冷暖房を完備した200名の宿泊施設のほか、会議室、映写設備も備えております。宿泊室はすべて洋室(バス・トイレ付2～4名の相部屋)であるほか LIOJ 専用の教室、食堂、ラウンジ、図書室等、期間中受講者の方になるべく海外生活に近い雰囲気の中で受講していただけるよう配慮されております。

また各種スポーツ用具の無料貸出し、コインランド

リー、L.L.システム、VTR装置等充実した設備が用意されております。

- ◆交通の便
- | | | |
|------|--------|---------|
| 新幹線 | 小田原駅下車 | 駅からタクシー |
| 東海道線 | | で5分 |
| 小田急線 | | |
- 東京駅から新幹線こだまで 42分
 - 新宿駅から小田急ロマンスカーで 70分
 - 名古屋駅から新幹線こだまで 2時間10分

- LIOJ本部事務局「企業」係 神奈川県小田原市城山4-14-1 〒250
アジアセンター内 TEL:0465-23-1677
- LIOJ東京オフィス「企業」係 東京都港区南麻布4-9-17 〒106
お問い合わせの電話は LIOJ 事務局まで。